

# 人型ロボットで プログラミングを体験

新年度の小学校新学習指導要領で必須となるプログラミング教育に向けた体験的な取組みが昨年12月に2回、門真市立北巢本小学校で行われた。

市の要請を受けソフトバンク(株)が無償貸与した人型ロボット・ペッパーを使い、6年生28名がプログラミングを体験した。追手門学院初等中等部ロボット・プログラミング教育推進室の福田



子どもたちのプログラミングで思い通りになるペッパー君



スクラッチでプログラミング入門

哲也先生の指導のもと、同学院大学経済学部の学生8人が児童を支援。学生1人が児童4人とチームを組み、7チームがそれぞれの場面設定(動物園、ケーキ屋、劇場…)でペッパーを活用するプログラムを作成。1月14日に全校生徒の前で発表する。